

令和7年度（2025年度） 学校経営構造図

【高等養護学校の使命】

出口の教育、最後の学校教育
社会への移行、卒業後の働く生活
自立的・主体的な生活、青年期の生活
現実度の高い学校生活

日本国憲法
教育基本法
学校教育法
学習指導要領

北海道の教育理念「自立」「共生」
北海道教育推進計画
特別支援教育に関する基本方針
石狩管内教育推進の重点

【生活教育／生活中心教育の本質】

生活による生活のための教育
【O. ドクロリー, 1871-1932年, ベルギー】
生活教育とは、生活そのものを整え、よりよい形でそれが運営されること自体によって教育の働きをなす。
【三 木 安 正, 1911-1984年, 日本】

教育理念	学校で完結しない教育 ～特別支援教育の生涯学習化～ 【令和6年4月（仮設定）】
教育目標	豊かな心と つよい体をもって たくましく自立する生徒（人）の育成 【平成5年4月制定】 【めざす人間像「たくましく自立する人」：自己の資質・能力を発揮し、主体的に学び続ける生徒（人）】
校訓 【生徒信条】	すすんでやりぬく人 【平成5年4月制定】 【具体像：自ら考え決定・行動し、最後まで全うする生徒（人）】
育成を目指す 資質・能力	□知育【深い学び】 主体的な対話と探究により学びを深め広める生徒（人）【令和6年4月（仮設定）】 ■徳育【豊かな心】 自ら律し、感謝と感動する心を持ち、他者と協働する生徒（人） ■体育【つよい体】 学び働き生きるために健全な心と体をもった生徒（人）
新高養 12の教育信条	①人権尊重の教育 ②主権者の教育 ◆③個性と多様性を尊重する教育 ★④生活中心の教育 ⑤科学的根拠に基づく教育 ★⑥働く生活中心の教育（ワークキャリア） ★⑦QOLを高める教育（ライフキャリア） ◆⑧協働する教育 ⑨感動と共感、感性の教育 ⑩心身の健全な教育 ⑪地域環境・人材を活用する教育 ⑫師弟同行の教育

★知的障害教育の本質（働く生活中心）：④⑥⑦

◆「個別最適な学び」≒③／「協働的な学び」≒⑧

【学校信条】 学びの共同体	【生徒信条】 校訓:すすんでやりぬく人	【教職員信条】 進みつつある教師のみ、人を教える権利あり						
【目指す学校像】 理想の学校	【目指す生徒像】 育成を目指す資質・能力	【目指す教職員像】 研鑽すべき資質・能力						
1 生徒にとって、安心と成長と希望のある学校 2 保護者にとって、信頼と成長と専門性のある学校 3 教職員にとって、成長（専門性）と協働と使命のある学校 4 地域にとって、信頼と協働と愛着のある学校	たくましく自立する人 <table><tr><td>知育</td><td>深い学び</td></tr><tr><td>徳育</td><td>豊かな心</td></tr><tr><td>体育</td><td>つよい体</td></tr></table>	知育	深い学び	徳育	豊かな心	体育	つよい体	1 主体的に専門性を磨き、生徒の学び働き生きる力を確かにする教職員 2 互いのよさを認め合い、個性と多様性を尊重し、全ての人々と協働する教職員 3 公務員としての自覚と使命と情熱をもち、礼節を重んじる教職員 ■市民視点、教職員行動指針の作成
知育	深い学び							
徳育	豊かな心							
体育	つよい体							

カリキュラム・マネジメント等（教育指導）方針 1 生涯学習を展望する、学校で完結しない教育活動の推進 2 キャリア発達の視点に基づく支援・指導の充実 3 発達支持的生徒指導に基づく支援・指導の充実 4 指導・支援の個別化・個性化（個別最適な学び）と集団化（協働的な学び）の最適化 5 地域環境・人材の活用を図る教育の推進 6 ■指導の基本姿勢「ジェントル・ティーチング」	学校組織マネジメント（学校経営）方針 1 経営資源である人・物・予算・情報・時間の有効活用 2 学校運営協議会（CS）の運営による、安心・安全な信頼される活力ある学校づくり 3 教職員の資質及び専門性の向上と法令遵守の徹底 4 石狩・南空知地区におけるセンター的機能の発揮●村内連携充実 5 学校予算の計画的・効果的に適正な執行 ●R8間口増ほか 6 効果的な教育活動と調和する学校における働き方改革の推進
--	--

令和6～8年度 教育指導・学校経営重点 【中期的（3年間）ビジョンを見通して】

- 単元・題材指導計画を重視したカリキュラム・マネジメントの確立と授業改善 ■「教育課程改善と基盤整備」「単元・題材指導計画重視」
- 地域での体験的な学習とICT教育の調和的な充実（ハイブリッド化） ■直接体験と間接体験の調和を図る教育指導
- 継続的な学校施設・設備並びに備品の修繕・更新要望と適切な予算計画・執行 ■R8間口増への対応＋継続的な教育環境整備
- 教職員の確かな専門性に基づき、協働意識を高めるチーム学校力の向上 ■研修内容・方法の工夫、公開研修会開催、研究紀要の定期発行

令和7年度 カリキュラム・マネジメント等（教育指導）の重点 1 基本的生活習慣（睡眠、食事、運動）・行動様式と学習規律の習慣化 2 互いのよさや個性と多様性を認め合い、自己の在り方・生き方を考える対話場面の意図的な設定 ★発達支持的生徒指導の視点といじめ防止 3 勤労観・職業観の育成と職業教育・キャリア教育の充実 4 主体的・対話的で深い学びの充実と個別最適化、協働化を図る授業改善 ★地域での販売・納品活動などの充実と学科間連携の強化 5 長期欠席生徒の受入体制と多様な教育機会及び学習場面の設定	令和7年度 学校組織マネジメント（学校運営）の重点 1 ミドルリーダーを中心とした各部署のチーム力と相互の連携に基づく効率的・効果的な業務の推進 ■含む、学舎連携 2 保護者、地域、関係機関との連携推進と信頼関係の構築 3 公務員としての自覚と使命に基づく、法令遵守の徹底と危機管理意識の向上 ■市民視点を大切に！ 4 適切な予算要望・計画・執行と財務処理の管理●R8間口増 ■スローガン「そのコストを削り出せ！」
研究主題 「主体的・対話的で深い学びからの授業づくり」 【令和4～7年度 4年目／4年計画】	